

真言

発行 宗教法人真言宗豊山派

医王山興福寺大楽院

名誉住職 酒主 明寛
住職 酒主 秀寛

ご宝号

「南無大師遍照金剛」

をお唱えしましょう。

祈復興



写真提供：朝日新聞社様

五年ぶりに本堂にて大施餓鬼会厳修

八月八日、当山恒例行事の大施餓鬼会が行われました。震災以降、群馬県板倉町「実相寺」様、いわき市「せきのホール鹿島」様のご協力により行ってきましたが、本年は大楽院本堂にて新盆のお檀家さん、役員、寺族により執行し、約五十名の参加がありました。名誉住職の法話の後、住職導師のもと、当山代々先師尊霊、檀中過去一切精霊、有縁無縁一切精霊、水子霊位その他数多のほとけ様、新盆各霊のご供養を行いました。お斎の席では、五年ぶりに本堂で行うことができた感激に浸りながら、参会者一同で食事をとりました。



避難指示解除にあたって

平成二十七年九月五日、東日本大震災並びに原子力災害による避難指示が解除されました。避難指示の間、苦勞・不便がありました。我々寺族も震災以降今日までどうにか法務を行って参ることができました。これも多くの皆様のご支援、ご協力、更にはお励ましの賜物と心より感謝申し上げます。今後は、自坊において、檀信徒の教化・育成に努めて参る所存でございます。しかし、未だ多くのご寺院が避難指示の中にあることを重く受け止め、同志の分まで頑張つてまいります。これからも、つとにご指導・ご鞭撻いただきますようよろしくお願い申し上げます。尚、同日午前零時に、大楽院護摩堂にて復興祈願護摩祈禱を執行し、町の復興と檀信徒の「心願成就」をご祈願しましたのでお知らせいたします。合掌。

お彼岸にあたり

水子地藏尊の頭巾を新しいものに取り替えました。頭巾は山形美雄様よりのご寄進です。参道よりお地藏様を見て気持ちの良い彼岸のお参りができました。ありがとうございました。



大日如来石像寄進

芦口 一美氏



聖観音菩薩石像寄進

芦口シゲ子氏



このほど、当山開基八百五十年記念として当山責任役員・檀頭の芦口一美氏が大日如来石像を寄進した。また、同氏夫人シゲ子氏が聖観音菩薩石像を寄進した。

両氏に対し衷心より深く感謝申し上げます。なお、大施餓鬼会の席上住職より感謝状並びに記念品が贈呈された。石像の建立地は、大震災により灯籠が倒壊した場所の跡地であります。参拝の皆様には、お大師さまと握手をした後に併せてお参りしていただきたい。

医王山興福寺大楽院 役員

代表役員 酒主 秀寛

責任役員 草野 孝

同 芦口 一美

総代 渡辺 勝康

同 渡辺 芳男

同 箱崎 豊

同 小松 イク

同 会沢 節夫

同 猪狩 正久

同 渡辺 好男

同 草野 公雄

同 高野 繁男

同 鈴木 恒男

同 新妻 久彌

代表世話人 橋本 明

同 草野 仁

同 草野 武夫

同 小松 岳生

同 草野 久

同 小野 治久

同 渡部 千秋

同 根本 正勝

同 新妻 孝

同 吉田 紀夫

同 猪狩 芳樹

同 樋口 陽興

同 新妻 則彦

同 渡辺 幸生

同 猪狩 雄男

同 猪狩 義栄

同 小松 信夫

同 関谷 宗久

同 猪狩 一信

同 草野 和治

同 猪狩 三男

同 久保田 明

同 渡辺 良平

同 松本 公一

同 信徒総代

宗派役員によるご巡錫が行われました

十月二十一日に宗務総長をはじめとする宗派役員による巡錫が行われました。

当山からは役員十五名が出席し、本堂での法要の後、教化センター長による法話をいただきました。

尚、参会者に記念品として宗派から、総本山長谷寺十一面観音菩薩肌守が授与されました。



平成28年の恒例行事について

十月一日に移動総代会が、湯本温泉「吹の湯」で開催され、次の件が決定されました。

一月の元朝護摩祈禱会については、茨城県雨引山樂法寺に依頼し、檀信徒より申し込みを受け付けることとします。希望される方は、申込み用紙に必要事項を記入の上、祈禱料を添えて平成二十七年十二月十五日(期限厳守)までに大楽院へお申込みください。お札一体につき五千円、一万円など。なお、当日参加を希望される方は電話にて申込みください。

三月の大般若護摩祈禱会は、三月二十一日、彼岸の中日に実施し、転読のみとし、お札の作成は見合わせることにします。誰でも参加できますので、ぜひ転読を体験してください。時間は午前十時頃からを予定しております。

五月の本山檀参は、五月二十三日～二十五日の二泊三日をを予定しております。参加を希望される方は三月末頃まで、お問い合わせください。

八月の施餓鬼会につきましては、昨年に引き続き大楽院本院で執行することとし、お施餓鬼の塔婆については、お申し込みをいただきます。

お施餓鬼の日程、お塔婆の受け渡し方法等については、決まり次第お知らせいたします。

ひとくち法話

「日々のおつとめ」

ろうそくがあれば

ともしましょう

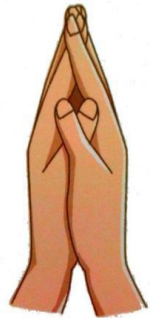
お線香があれば あげましょう

お花があれば かざりましょう

食事ができたら そなえましょう

けれど なにより

ほんのわずかな時間があれば
手を合わせることもできるはず



震災以降四年半の歳月が過ぎました。長

かったのか、はたまた慌ただしすぎてあつ

という間だったのか、九月五日午前零時、

檜葉町に出されていた避難指示が解除さ

れました。私は、避難指示解除後はお寺に

戻ることを決めていました。まず仏壇とご

本尊にご飯とお茶をお供えしました。四年

半もの間毎朝のお供えができなかったの

す。この間、申し訳ない気持ちでいっぱい

でした。心が少し和らいだ気がしました。

お寺で数日過ごしてみました。近くの

家の電気もまばらです。町民の帰還にはも

う少し時間がかかるのかなと感じました。

帰還した方、避難先に当分の間とどまる

方、皆それぞれです。人生は一度きり。そ

して過去は戻りません。みなそれぞれの

「最良」をご祈念いたします。

合掌(秀寛)

駐車場舗装寄進

小松 イク 氏

このほど、当山開基八百五十年記念として当山責任役員の小松イク氏が庫裏前駐車場を舗装した。雨天時のお参りの利便性も格段に向上しました。氏に対し衷心より深く感謝申し上げます。なお、住職より感謝状並びに記念品が、さらには総本山長谷寺化主・真言宗豊山派管長 加藤精一猊下より賞状並びに記念品が贈呈された。



※ お知らせ

ミニ八十八箇所霊場建立
進んでいます

四国八十八カ所の霊場を
全てお参りできるミニ霊場
の建立が進んでおります。来
山の際にご確認ください。
尚、永代供養を希望される
方はお声がけください。



※ お知らせ

引き続き付属墓地無
料開放中です

墓地を希望される方
は寺族へご相談くださ
い。無料で開放してお
ります。

住まいが変わられた
方はご連絡願います。

連絡先把握のために
必要です。避難指
示解除により自宅に戻
られた方、お住まいが
が変更になった方はご
連絡ください。当方か
らの郵便物等が確実に
到着するために必要で
すので、ご協力よろし
くお願いいたします。

寄 進

一・浄財

根本 次夫 氏

石碑開眼供養として多額
の浄財が寄進された。なお、
住職より感謝状並びに記念
品、さらには総本山長谷寺
化主・真言宗豊山派管長
加藤精一猊下より賞状並び
に記念品が贈呈された。

一・浄財

新盆のお檀家様より多
額の浄財が寄進された。ま
た、多くのお檀家様よりお
盆、お彼岸時に寄進がござ
いました。今後とも境内の
整備等に務めてまいります
まことにありがとうございます
合 掌

平成二十八年 年回表

一周忌	平成二十七年
三回忌	平成二十六年
七回忌	平成二十二年
十三回忌	平成十六年
十七回忌	平成十二年
二十三回忌	平成六年
二十七回忌	平成二年
三十三回忌	昭和五十九年
三十七回忌	昭和五十五年
四十三回忌	昭和四十九年
四十七回忌	昭和四十五年
五十回忌	昭和四十二年
百回忌	大正六年

回忌供養は毎年行うのが本義
です。ここには代表的な年回を掲
載しました。また、毎月の命日に
お参りする月参りを行えば一層
ご供養が深まることでしょう。

真言宗豊山派医王山興福寺大楽院

法務等のご相談は、下記までお願いいたします。

酒主 明寛

〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野2丁目6番地4 (真言宗豊山派大楽院別院)
電話 0246-28-3560 090-1495-7957

酒主 秀寛

〒979-0603 福島県双葉郡檜葉町大字井出字谷地36
電話 090-3753-3634 0240-25-2434

ホームページ <http://dairakuin.net>

e-mail info@dairakuin.net

郵便振替 02220-2-92530 宗教法人大楽院